

2020年5月8日
九州電力株式会社
九州電力送配電株式会社

託送料金計算システム障害に係るデータ確認作業において、
お客さま個人情報の漏えいが判明しました

— 通知誤りによりお客さまの個人情報が漏えい —

本年1月に発生したシステム障害解消に向け、託送料金計算システムと関連システム間のデータ差異を確認する中で、小売電気事業者さまに対して、一部のお客さまデータを誤って通知したことによる個人情報の漏えいが判明しました。

ご迷惑をおかけいたしましたお客さま、小売電気事業者さまに対し、深くお詫び申し上げます。

なお、誤って通知した個人情報については、当該小売電気事業者さまにデータの削除をお願いしております。

今後は、厳正な業務処理手順の徹底やチェック機能体制の強化を実施し、再発防止に努めてまいります。

1 経緯

- 託送料金計算システムと関連システム間の総チェックを行う中で、一部の小売電気事業者さまの契約データが、システム間において差異があることを確認したことから、再チェックを実施〔4月21日公表済〕
- 再チェックにおいて、システム連係されなかったデータの手作業による登録処理を誤っていたことなどにより、一部のお客さまデータ（個人情報含む）を切替前の小売電気事業者さまに通知していたことが判明したため、調査を開始
〔4月28日〕
- 調査により誤った契約データを確認次第、正しい契約データに修正中

2 漏えいした個人情報

需要者（発電者）名、住所、供給（受電）地点特定番号、契約電力、30分電力量

3 件数

約400件（精査中）

※ 小売電気事業者さまへの託送料金の誤請求が発生している場合は、速やかに精算を行います

以上